



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月30日

上場会社名 インフォコム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4348 URL https://www.infocom.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹原 教博
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 田中 新也 TEL 03-6866-3160
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有 2020年3月期第1四半期決算補足説明資料
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 12,687 | 21.2 | 1,240 | 83.1 | 1,268 | 76.1 | 859 | 79.4 |
| 2019年3月期第1四半期 | 10,464 | 5.2 | 677 | 3.9 | 720 | 6.3 | 479 | 11.4 |

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 109百万円 (△84.7%) 2019年3月期第1四半期 718百万円 (105.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第1四半期 | 15.71 | 15.64 |
| 2019年3月期第1四半期 | 8.76 | 8.72 |

(注) 当社は、2019年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第1四半期 | 41,989 | 32,143 | 75.6 |
| 2019年3月期 | 43,649 | 32,707 | 74.6 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 31,734百万円 2019年3月期 32,547百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 10.00 | — | 17.00 | — |
| 2020年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2020年3月期（予想） | — | 10.00 | — | 19.00 | 29.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2019年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。2019年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しています。株式分割後の基準で換算した2019年3月期の1株当たり年間配当金は22円となります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 27,000 | 16.7 | 3,300 | 27.1 | 3,300 | 26.1 | 2,250 | 19.8 | 41.14 |
| 通期 | 57,000 | 10.2 | 7,800 | 13.2 | 7,800 | 13.5 | 5,200 | 8.7 | 95.07 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2019年7月30日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期1Q | 57,600,000株 | 2019年3月期 | 57,600,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期1Q | 2,881,942株 | 2019年3月期 | 2,903,142株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2020年3月期1Q | 54,702,158株 | 2019年3月期1Q | 54,696,971株 |

(注) 当社は、2019年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当四半期決算補足説明資料は、TDNetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、個人消費の持ち直しの動きがある一方で、世界的な貿易摩擦の影響が懸念され、依然として不透明な状況が継続しています。

IT関連市場では、スマートフォンやタブレット等のモバイル端末によるクラウドサービスの利用が加速し、AIやIoTのビジネスへの適用拡大、「働き方改革」の実現に向けたRPAの本格活用等により、IT需要全体が好調に推移すると見られています。

電子書籍市場は、スマートフォンによる電子書籍の利用が普及しユーザーのすそ野が広がっており、成長基調で推移しました。

このような経営環境において、当社グループは中期経営計画(2017年4月～2020年3月)の基本方針である「成長の追求」と「成長を支える経営基盤の継続的強化」の下、電子コミックとヘルスケアを重点事業として、M&Aの積極的推進に加え、AIやIoTを活用したビジネス展開等に取り組んでいます。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高12,687百万円(前年同四半期比21.2%増)、営業利益1,240百万円(同83.1%増)、経常利益1,268百万円(同76.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益859百万円(同79.4%増)となりました。

なお、当社グループの業績は、企業や病院向けの製品・サービスの納期が年度末の3月に集中する傾向があるため、売上高、利益ともに第1・第3四半期が相対的に少なくなり第4四半期に集中する傾向を有しています。

セグメント別の業績は次のとおりです。

① ITサービス・セグメント

当第1四半期連結累計期間のITサービス・セグメントは、病院向けITサービスを中心に好調に推移し、売上高は4,863百万円(前年同四半期比8.9%増)、営業利益は168百万円(前年同四半期は営業損失282百万円)となりました。

ヘルスケア事業は、働き方改革への対応に伴い病院における複雑な勤務状況の管理に有効な、就業管理システムの販売が拡大しました。地域包括ケア領域では、ショートステイ※事業所に特化した予約管理サービスの提供を開始しました。また、介護職向け転職支援サービス「ケアスタイル」のマッチング精度向上等を図るため、人材紹介事業を展開する㈱スタッフプラスを連結子会社化しました。

企業向けのITサービスでは、文書管理システム「MyQuick」において電子契約サービスとの連携やAIによる自動入力に対応し契約書管理業務の効率化を図りました。

※ショートステイ…短期的に施設に入所し介護・支援が受けられるサービス

② ネットビジネス・セグメント

当第1四半期連結累計期間のネットビジネス・セグメントは、電子コミック配信サービスが好調に推移し、売上高は7,823百万円(前年同四半期比30.4%増)となりました。営業利益は、広告強化・海外展開・データ分析の投資に伴うコスト増を吸収し1,069百万円(同11.7%増)となりました。

同サービスの広告強化の施策として、6月では初となるテレビコマーシャルや、明治神宮野球場の座席広告等を展開し、「めっちゃコミック」の人気作品をリアル書店の売り場で紹介する「めっちゃ本屋」の第2弾を実施しました。海外展開では、韓国の電子コミック事業者である㈱ピーナトゥーンを連結子会社化しました。加えて、㈱アムタスと㈱パピレスの共同出資による海外事業を目的とした会社設立を発表しました。

（2）財政状態に関する説明

①連結財政状態

総資産は、売上債権の減少等により、前連結会計年度末と比較して1,660百万円減少し、41,989百万円となりました。負債は、賞与引当金及び未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末と比較して1,095百万円減少し、9,846百万円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末と比較し564百万円減少し、32,143百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の74.6%から75.6%に上昇しました。

②連結キャッシュ・フロー

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は19,980百万円となり、前連結会計年度末より196百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主たる増減要因は以下のとおりです。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動によって得られた資金は2,069百万円（前年同四半期は1,242百万円）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益1,271百万円（同720百万円）及び売上債権の減少2,763百万円（同3,268百万円）等により増加し、引当金の減少789百万円（同769百万円）及び法人税等の支払1,775百万円（同1,682百万円）等により減少したものです。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動に使用した資金は1,321百万円（前年同四半期は551百万円）となりました。これは主にソフトウェア等無形固定資産の取得による支出151百万円（同164百万円）及び連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,092百万円（前年同四半期はなし）によるものです。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動に使用した資金は940百万円（前年同四半期は781百万円）となりました。これは主に配当金の支払929百万円（同765百万円）によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績予想は、当第1四半期連結累計期間の業績及び最近の業績動向等を踏まえ、2019年4月25日に公表した数値を上方修正しました。

通期連結業績予想は、重点事業（ヘルスケア・電子コミック）が好調に推移すると予想していますが、現時点では不確定要素も多いことから2019年4月25日に公表した数値を据え置いています。詳細は、2019年7月30日に公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 20,173 | 19,976 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,576 | 7,861 |
| たな卸資産 | 558 | 953 |
| その他 | 1,142 | 1,641 |
| 貸倒引当金 | △4 | △4 |
| 流動資産合計 | 32,445 | 30,428 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 892 | 855 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,700 | 1,652 |
| のれん | — | 1,372 |
| その他 | 38 | 38 |
| 無形固定資産合計 | 1,738 | 3,063 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資その他の資産 | 8,697 | 7,719 |
| 貸倒引当金 | △124 | △77 |
| 投資その他の資産合計 | 8,573 | 7,642 |
| 固定資産合計 | 11,204 | 11,561 |
| 資産合計 | 43,649 | 41,989 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,159 | 3,868 |
| 未払法人税等 | 1,472 | 325 |
| 賞与引当金 | 1,222 | 452 |
| その他の引当金 | 170 | 164 |
| その他 | 3,620 | 4,848 |
| 流動負債合計 | 10,645 | 9,659 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | — | 8 |
| その他 | 296 | 177 |
| 固定負債合計 | 296 | 186 |
| 負債合計 | 10,941 | 9,846 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,590 | 1,590 |
| 資本剰余金 | 1,447 | 1,452 |
| 利益剰余金 | 28,833 | 28,763 |
| 自己株式 | △816 | △810 |
| 株主資本合計 | 31,054 | 30,995 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,549 | 792 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | 0 |
| 為替換算調整勘定 | △58 | △52 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,492 | 739 |
| 新株予約権 | 157 | 186 |
| 非支配株主持分 | 2 | 222 |
| 純資産合計 | 32,707 | 32,143 |
| 負債純資産合計 | 43,649 | 41,989 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 10,464 | 12,687 |
| 売上原価 | 5,619 | 6,587 |
| 売上総利益 | 4,845 | 6,099 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,168 | 4,859 |
| 営業利益 | 677 | 1,240 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 56 | 43 |
| 持分法による投資利益 | 4 | 1 |
| その他 | 0 | 2 |
| 営業外収益合計 | 60 | 47 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 為替差損 | 0 | 0 |
| パートナーシップ損失 | 15 | 18 |
| その他 | 0 | 0 |
| 営業外費用合計 | 17 | 18 |
| 経常利益 | 720 | 1,268 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | — | 2 |
| その他 | — | 0 |
| 特別利益合計 | — | 2 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 特別損失合計 | 0 | 0 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 720 | 1,271 |
| 法人税等 | 241 | 411 |
| 四半期純利益 | 478 | 859 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △0 | △0 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 479 | 859 |

（四半期連結包括利益計算書）
 （第1四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

| | 前第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日） | 当第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日） |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 478 | 859 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 299 | △756 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1 | △1 |
| 為替換算調整勘定 | △61 | 8 |
| その他の包括利益合計 | 239 | △749 |
| 四半期包括利益 | 718 | 109 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 719 | 106 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △0 | 3 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 720 | 1,271 |
| 減価償却費 | 259 | 277 |
| 株式報酬費用 | 29 | 40 |
| 引当金の増減額(△は減少) | △769 | △789 |
| 受取利息及び受取配当金 | △56 | △43 |
| 支払利息 | 0 | 0 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | — | △2 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 3,268 | 2,763 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △491 | △395 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △337 | △288 |
| その他 | 246 | 970 |
| 小計 | 2,869 | 3,803 |
| 利息及び配当金の受取額 | 55 | 42 |
| 利息の支払額 | △0 | △0 |
| 法人税等の支払額 | △1,682 | △1,775 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,242 | 2,069 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △137 | △20 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △164 | △151 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △279 | △64 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 30 | 5 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | — | △1,092 |
| その他 | △0 | 2 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △551 | △1,321 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △15 | △10 |
| 配当金の支払額 | △765 | △929 |
| その他 | △0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △781 | △940 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 1 | △5 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △88 | △196 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 16,630 | 20,177 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 16,541 | 19,980 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|--------|--------------|----------------------------|
| | I Tサービス | ネットビジネス | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,466 | 5,997 | 10,464 | — | 10,464 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 21 | 0 | 22 | △22 | — |
| 計 | 4,488 | 5,998 | 10,487 | △22 | 10,464 |
| セグメント利益又は損失(△) | △282 | 957 | 674 | 2 | 677 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|---------|---------|--------|--------------|----------------------------|
| | I Tサービス | ネットビジネス | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,863 | 7,823 | 12,687 | — | 12,687 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 24 | 0 | 24 | △24 | — |
| 計 | 4,887 | 7,823 | 12,711 | △24 | 12,687 |
| セグメント利益 | 168 | 1,069 | 1,237 | 2 | 1,240 |

(注) 1. セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。